

福島市小鳥の森通信

## しじゅうから

小鳥の森で観察してみよう 150

## シロハラ

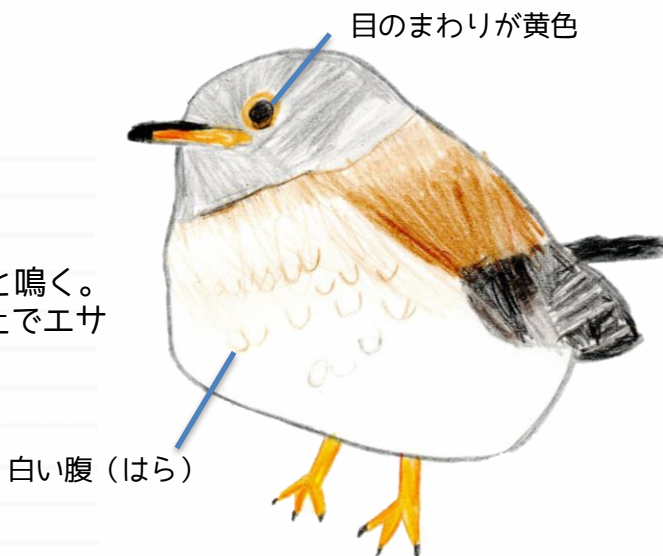
分類 スズメ目 ヒタキ科

大きさ：24～25cm

特徴：「ツイーツ、キョキョキョ」と鳴く。  
平地～山地のうす暗い林の地上でエサを探す

小鳥の森で見られる時期  
・12月～3月

小鳥の森で見られる場所  
・茂みの中や暗い場所



ふなやま りおな さん（8才）が描いてくれました。

## 12月 いきもの森予報



## 鳥たち、一致団結（いっちだんけつ）

木々が葉を落として遠くまで見られるようになった冬の森。鳥の動きが見やすくなります。そのおかげで良く見かけるようになるのが混群（こんぐん）です。混群とは、種類の違う鳥たちが一緒に行動する群れのこと。小鳥の森ではエナガ、コゲラ、シジュウカラ、ヤマガラなどが混ざります。じつは混群を作ると良いことがたくさんあるのです。そのいくつかをご紹介します。

1つ目は「敵（てき）から身を守ること」。一羽よりも、たくさんの鳥の方が敵を見つける目が多くなります。誰かが危険（きけん）に気づけば、群れ全体で逃げることができます。

2つ目は「エサを見つけること」。たしかにみんなで探した方が見つけやすくなりますね。きびしい冬を生きぬくための野生の知恵（ちえ）です。

この時期だけ観察できるお楽しみ。散策しながら出会えると良いですね。

キッコウハグマ



## 小さな冬のおとずれ

寒さが目立った11月。最低気温が-0.3℃まで冷え込んだ日もありました。そんな小鳥の森では冬の植物や野鳥が観察できました。

白く小さな花を咲かせるキッコウハグマ。花の直径は1cmほどで、花弁の先がクルリとカーブしています。

アスファルトの野道路沿いに身をひそめて咲いていました。

冬鳥のジョウビタキの姿も。小鳥の森には冬を過ごすために北の方から渡ってきます。「ヒツヒツ、カカツ」と火打ち石（火を起こすために火花を起こす石）をたたいて火を焚く（たく）ような鳴き声。ビタキ（ヒタキが濁った言い方）の名前は、この鳴き声から付きました。オレンジ色のお腹と黒い顔、白い頭の美しいオスが観察できました。尾羽をふるわしておどかすポーズも。鳥たちの間では怒り（いかり）が伝わるのですが、人から見れば可愛らしい姿にしか見えないのが面白いですね。

この時期ならではの生き物たちに今年も会うことができました。



ジョウビタキ

## 自然のお便り

### 鳥の名前クイズ

今回は小鳥の森で見られる鳥たちの名前当てクイズです。

①は一年中見られる鳥。北海道にいる小さくてまっしろな鳥のなかまです。

②は冬鳥。小鳥の森では冬の間、広い場所の地面でエサを探す姿が見られます。目の上の白いまゆげ模様（もよう）がステキです。



①



②

※答えは表面の右下に書いています。

## 年末・年始のご利用について

### 年末年始のお知らせ

2024年も残りあとわずかとなりました。今年もたくさんの福島市民の方々、また県内外の方々にもたくさん足をお運びいただきました。小鳥の森はにぎやかな一年を送ることができました。改めてお礼申し上げます。

小鳥の森は2024年12月29日（日）～2025年1月3日（金）が年末年始の休館となります。シジュウカラの小径をはじめとする観察路などは通常通りご利用いただけますが、野外トイレなどはございませんのでご注意ください。

2025年も引き続き小鳥の森をご利用いただけますようスタッフ一同お待ちしております。

皆さま良いお年をお迎えください。

\*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページでカラー版をご覧になれます。

\*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2024年12月号№461 / 企画・発行：福島市小鳥の森 / NPO法人野鳥の会ふくしま



小鳥の森HP

みずばやしものづくり教室

森のクリスマス

ディスプレイボード

をつくろう！



高さは約90cm！



日時

令和6年12月8日（日）

1回目（5組）9：30～ 2回目（5組）13：30～

場所

福島市荒井字地藏原乙1-5

福島市 水林自然林 観察室

参加費

¥2,000（税・材料費代込み）

先着順  
10組だよ！



申込先・お問い合わせ

福島市 水林自然林管理事務所

Tel 024-593-2954（イベント受付時間 9:00～16:00）

主催：福島県北森林組合

# 虐待 待 の 子 だ っ た 僕

講師

ブローマン 聡氏

令和7年

1.30 木

13:30-15:00 (開場13時)

こむこむわいわいホール  
(福島市早稲町1-1)

参加費無料



### フードドライブ 同時開催

ご家庭で食べきれない食品や眠っている食品などあれば当日受付までお持ちください。フォーラムに参加されない方でもフードドライブへの協力は可能です。集まった食品は、福島市子ども食堂NETを通じて地域の子ども食堂に提供いたします。



### 【講師】<sup>さとし</sup>ブローハン 聡 氏

日本、フィリピン、スペインにルーツを持つ。1992年2月28日生まれ。無戸籍、無国籍で出生し幼少期に義父からの虐待により保護。11歳～19歳の8年間、東京都の児童養護施設で育つ。幼少期の経験を得て、社会課題に対する強い意識を持つようになり、現在は講演活動と児童養護施設3人組ユニットのYouTube発信番組を通じて、啓発活動や社会課題に光をあてる活動を行っている。また、こども家庭庁審議会臨時委員として政策提言や一般社団法人コンパスナビ事務局長を務め、社会的支援が必要なこどもや若者への支援活動に力をいれる。

- ・YouTubeチャンネル『THREE FLAGS～希望の狼煙～』
- ・著書『虐待の子だった僕―実父義父と母の消えない記憶』(2021年10月8日、さくら舎)
- ・一般社団法人コンパスナビ 事務局長
- ・こども家庭庁 社会的養育・家庭支援部会 委員

**日時:**令和7年1月30日(木)13時30分～15時00分(開場13時)

**会場:**こむこむわいわいホール(福島市早稲町1-1)

**定員:**200名(定員になり次第締め切りとなります。)

**参加費:**無料

**お申込み:**QRコードを読み込んでお申し込みください。

※お申込み締め切り:1月26日(日)

※車でお越しの際は、近隣の駐車場(有料)をご利用ください。

お申込みは  
こちらから



### 主催

福島市子どもの居場所づくりバックアップ本部、福島市子ども食堂NET  
[お問い合わせ先]

TEL:080-4184-9438(担当:江藤)

E-MAIL:info-kodomonoibasyo@beans-fukushima.or.jp

福島市子どもの居場所づくりバックアップ本部は福島市の委託を受けて運営しています。